

東京芸術大学の大学院にアニメーション専攻を開設

2007.12.4 20:02 産経新聞

東京芸術大学は4日、横浜市中区にキャンパスのある大学院映像研究科に、次代のアニメーション界の発展を担う人材を育てようと、平成20年4月からアニメーション専攻を開設すると発表した。国立大の大学院にアニメ専攻が設置されるのは初。

教授に決まっているのは、宇多田ヒカルや平井堅らのミュージックビデオなどで知られる伊藤有彦さん、国内外のアニメーション映画祭で高く評価された「頭山」の監督、山村浩二さん、日本アニメーション学会の出口丈人さんら4人。立体アニメ、平面アニメ、物語構成などの4領域を設置し、調査、研究、制作などを通じて日本のアニメーションを牽引(けんいん)する人材を育成する。募集人員は16人。

映像研究科は平成17年に開設し、北野武監督などが教員を務める「映画専攻」、
「メディア映像専攻」に続き3専攻目となる。

千禧年
拾陸年
拾月
陸日

02092

07.12.06